

キャッチフレーズ

「明るいあいさつ しっかり返事 響く歌声」

せな



龍郷町立大勝小学校 学校便り 令和4年11月号

“Sports in life”

～「ねんりんピックかながわ2022」に参加して～

校長 前田 浩之

厚生労働省等が主催し、スポーツ庁が共催する「ねんりんピックかながわ」に参加してきました。参加予定人数延べ60万人というスポーツ・文化両面で交流をはかる全国大会です。横浜アリーナでの総合開会式には47都道府県の全選手・役員が集まり、メインアトラクションには有名女優や歌手も登場し、その規模の大きさには圧倒されました。



人生100歳時代を笑顔で生き生きと暮らすためには、心身が健康であることが重要であり、大会を通し関わるすべての人々が健康増進への機運を高めるというのが大会のコンセプトにあるようです。シンボルマークは「老いも若きも仲よく、ともに生きていく社会を二人の人物を表している」ということなのですが、これからの日本が待ち受ける超高齢社会、現役世代の急激な減少には、定年の延長や退職した方々への再雇用で対応せざるを得ない現実が見え隠れします。

さて、私は軟式野球の部で参加しました。週末に練習に参加している奄美市のスーパーシニア野球チームから声をかけていただいた縁です。会場は川崎市の等々力球場、全面人工芝で両翼100メートル、電光掲示板には球速表示もある本格的な球場です。スタッフは若者と高齢者、特に元気に対応してくれる若者たちの笑顔が印象に残りました。

試合の方は、一試合目が地元川崎市の代表に5-6の逆転負け。二試合目は福島県代表に11-3で快勝でした。緊張感のある試合運びに全力プレー、爆笑の珍プレーなど、思い切り楽しむことができました。”Sports in Life” スポーツのある人生が充実していることは間違いありません。子どもたちにもスポーツの楽しさを伝えていきたいと思ひます。

校内読書月間～楽しかった！読書祭り～

今月は、「校内読書月間」です。この期間は、毎日3冊本を借りることができるため、子どもたちは、普段よりも読書に親しむことができます。12日には、読書祭りが行われました。多読賞の表彰や読書感想文の発表などがありました。また、親子読書会「お話玉手箱」の皆様が、お薦めの本を紹介したり、劇を披露したりしてくれました。本当にありがとうございました。

秋の夜長に、テレビやゲームなどのメディアは少しお休みして、お子様と一緒に読書を楽しむ時間を増やしてはいかがでしょうか。



地震・津波に対する避難訓練

17日に、「地震・津波に対する避難訓練」を行いました。子どもたちは、放送をしっかりと聞き、机の下に潜り、その後、雨が降っていたため、体育館に避難しました。そして、大津波を想定し、校舎の2階に避難しました。教室に戻ってから、避難の方法についての動画を視聴したり、校長先生の話の聞いたりして、理解を深めることができました。



せなつこ週間での取組

14日～18日までは、「せなつこ週間」でした。この期間は、家庭学習の取り組み方や翌日の授業の準備などについて、おうちの人と点検し、振り返るというものです。ご家庭での見届けや見守りのお陰で、充実した取組となりました。ありがとうございました。

今後も家庭学習についての工夫を継続してほしいと思ひます。

おめでとうございます

奄美地区珠算選手権大会

【個人総合競技・小学5年生の部】

第1位  (5年)

【フラッシュ暗算・小学生の部】

第2位  (5年)

第5位  (5年)

12月の行事予定

2日(金)	スクールソーシャルワーカー来校
8日(木)	持久走大会 家庭教育学級「人権教室」 学級PTA
9日(金)	持久走大会予備日
10日(土)	土曜授業
11日(日)	第52回町ロードレース大会
13日(火)	町学校保健研究大会 学校評議員会
17日(土)	第5回子ども博物学士講座
19日(月)	スクールソーシャルワーカー来校
23日(金)	終業式
24日(土)	冬休み(～1月9日)
25日(日)	PTA迎春準備